

旭川医科大学 卒後の活動に関する調査 第1回アンケート調査結果概要

調査概要

実施期間：2019年12月5日～2020年1月31日

調査対象：本学医学部医学科卒業生 4263名（開学～2018年度卒）

調査内容：卒後の活動および在学中の学業に関するアンケート

- 居住地・勤務地、入試区分、最終学歴、進学理由について
- 在学中の授業内外の活動等について
- 初期臨床研修もしくは最初の就業先について
- 現在の仕事について

調査方法：記名式アンケート調査票を対象者に郵送

回答方法：調査票の郵送もしくはウェブ上での回答のいずれかを選択

回答率：21.7%（送付数 3297・有効回答数 710（紙回答 596・ウェブ回答 114））

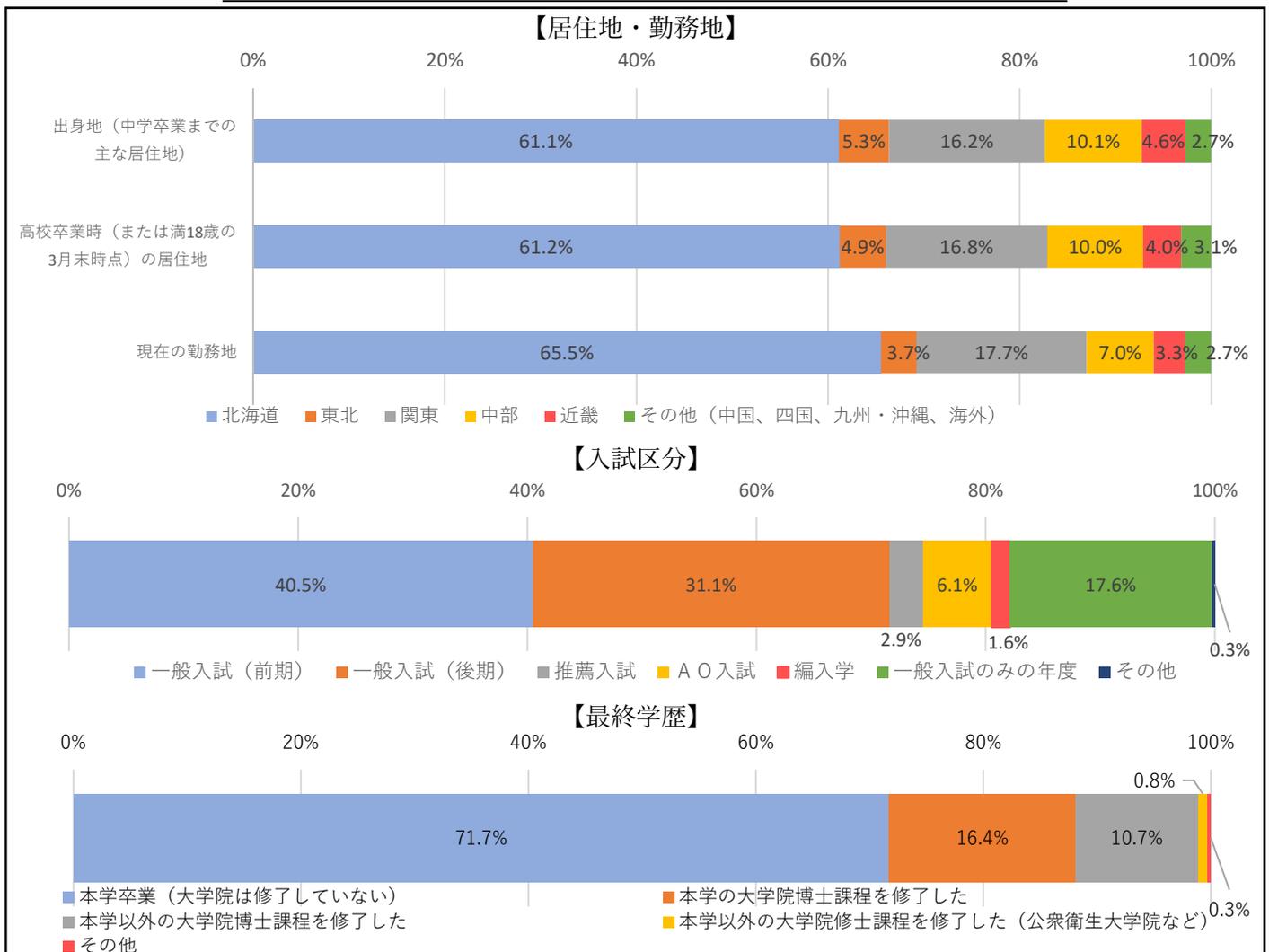
回答者の平均年齢：48.1歳（男性：49.8歳（540名）、女性：42.5歳（170名））

調査実施：卒業生調査ワーキンググループ、地域共生医育統合センター

調査実施・報告書作成：インスティテューショナル・リサーチ（IR）室

※各設問の回答数集計にあたっては、無回答もしくは無効回答（判読不能、回答方法を遵守していない等）を除外した。

主な調査結果（各設問の上位3位までを中心に；上位1位～3位の回答を①～③として記載）



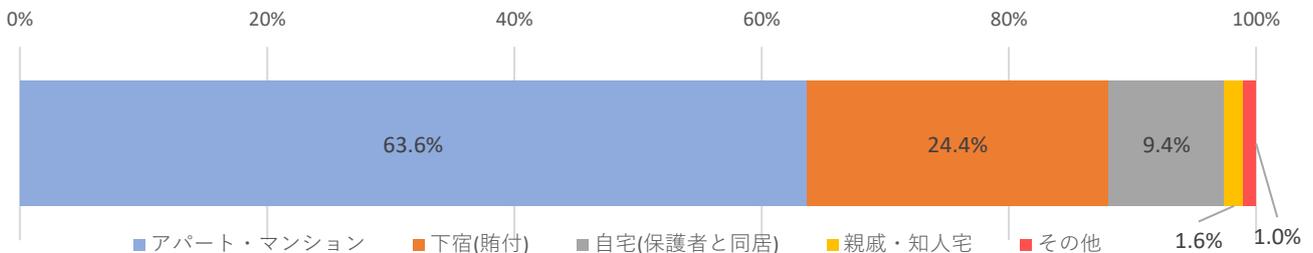
【入学理由について】

- 医学部を選択した最も大きな理由（1つだけ選択）
 - ①将来、医師として働きたかったから：67.1%
 - ②職を得られる資格を取得したかったから：8.2%
 - ③勉強したい分野だったから：7.6%
- 本学に進学した理由（3つまで選択）



【在学中の授業内外の活動等について】

- 最も期間が長かった学部在学中の住居形態（1つだけ選択）



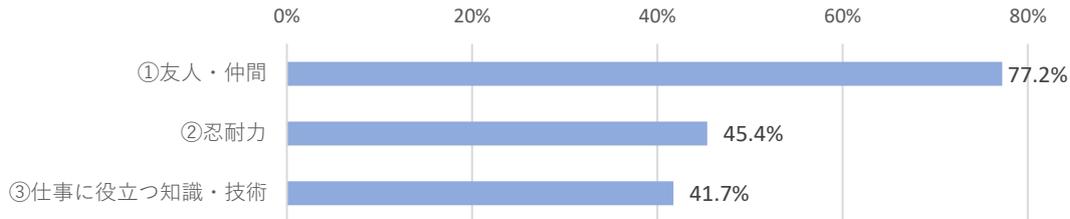
- 熱心に取り組んだ授業科目（「熱心」・「やや熱心」の合計）
 - ①臨床実習：89.5%
 - ②実験・実習：79.4%
 - ③学部教育全般：75.2%
- もっと熱心に取り組めばよかったと思う科目（3つまで選択）
 - ①外国語：57.2%
 - ②講義科目（基礎医学・ICM・臨床医学）：46.5%
 - ③臨床実習：31.8%
- 学習生活・学習方法等（「あてはまる」・「ややあてはまる」の合計）
 - ①良い友人とめぐりあった：93.5%
 - ②自宅で学習した：89.7%
 - ③授業と課外活動を両立できた：73.9%
- 本学の学部教育について感じたこと（「あてはまる」・「ややあてはまる」の合計）



- 学部の勉強以外の活動で積極的に取り組んだもの（複数選択可）

- ①部活動、サークル活動：85.6%
- ②アルバイト：34.7%
- ③海外旅行：10.5%

- 在学中に得たもの（複数選択可）



- 在学中に学んだことと現在の仕事との関連性（1つだけ選択）

大いにある：38.9% ややある：41.3% あまりない：18.6% ない：1.2%

- 在学中に学んだことで現在の仕事に役立っているもの（「大いに役立っている」・「役立っている」の合計）



- 学部卒業までの海外経験（複数選択可）

①経験なし：54.5% ②海外旅行（在学中）：34.7% ③海外旅行（入学前）：16.9%

- 卒業後の海外経験（留学・勤務・居住）（1つだけ選択）

あり：74.8% なし：25.2%

【初期臨床研修もしくは最初の就業先について（卒業後）】

- 初期臨床研修病院（もしくは最初に勤務した病院）の所在地（1つだけ選択）



- 学部卒業後、初期臨床研修先（もしくは最初の勤務先）を決定するにあたって、最も重視したこと（1つだけ選択）

①地域条件（勤務地・転勤の有無など）：22.1% ②専門分野の知識・技能が活かせるか：17.1%
③経営（教育）方針：11.3%

- 初期臨床研修先（もしくは最初の勤務先）で実際に勤務して、予めもっと調べたり重視しておけばよかったと思ったこと（1つだけ選択）

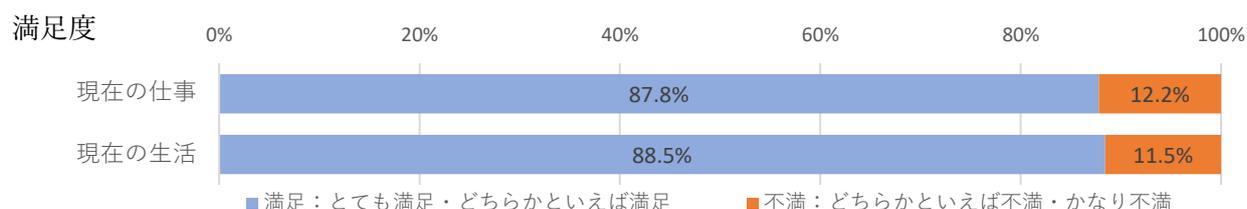
①労働条件（勤務時間・休暇・福利厚生など）：24.8% ②専門分野の知識・技能が活かせるか：14.7%
③経営（教育）方針：14.6%

- 初期臨床研修終了後に選択した進路（1つだけ選択）

①後期臨床研修：67.7% ②大学院（博士課程）：15.3% ③病院・診療所勤務：4.0%

【現在の状況について】

- 現在の仕事（1つだけ選択） 持っている：98.7% 持っていない：1.3%
- 現在の主な診療科目（1つだけ選択）
①内科：15.8% ②小児科：7.2% ③整形外科：6.6%
- 持っている専門医の資格（複数選択可）
①（総合）内科：16.8% ②外科：9.4% ③小児科：7.3%
- 最初の専門医資格取得までの年数（学部卒業後）：平均 8.1 年（標準偏差 4.74） 最頻値 6 年



- 能力・知識・スキルについて
- (A) 現在の仕事上、重要な能力（3つまで選択）
①医学に関する専門知識：72.5% ②医学上の技術：46.3% ③コミュニケーション能力：40.5%
- (B) 現在仕事をするうえで不足していると思う能力（3つまで選択）
①語学力：44.8% ②論文作成能力：32.7% ③医学に関する専門知識：19.7%

- (C) 本学でもっと重点的に教育・育成すべきだと思う能力（3つまで選択）



- 現在とこれからの仕事・生活において、重要だと思うこと（「とても重要」・「やや重要」の合計）
①人間関係：94.6% ②家族と過ごす時間：94.2% ③現在の知識・研究・技能のレベルアップ：93.2%
- 本学とのかかわりあい（複数選択可）
①本学の教職員と仕事上の付き合いがある：36.8%
②本学の教職員と個人的な付き合いがある：33.7%
③勤務している病院・組織への就職を希望している本学の学生と会うことがある：26.7%

発行日：2020年9月29日